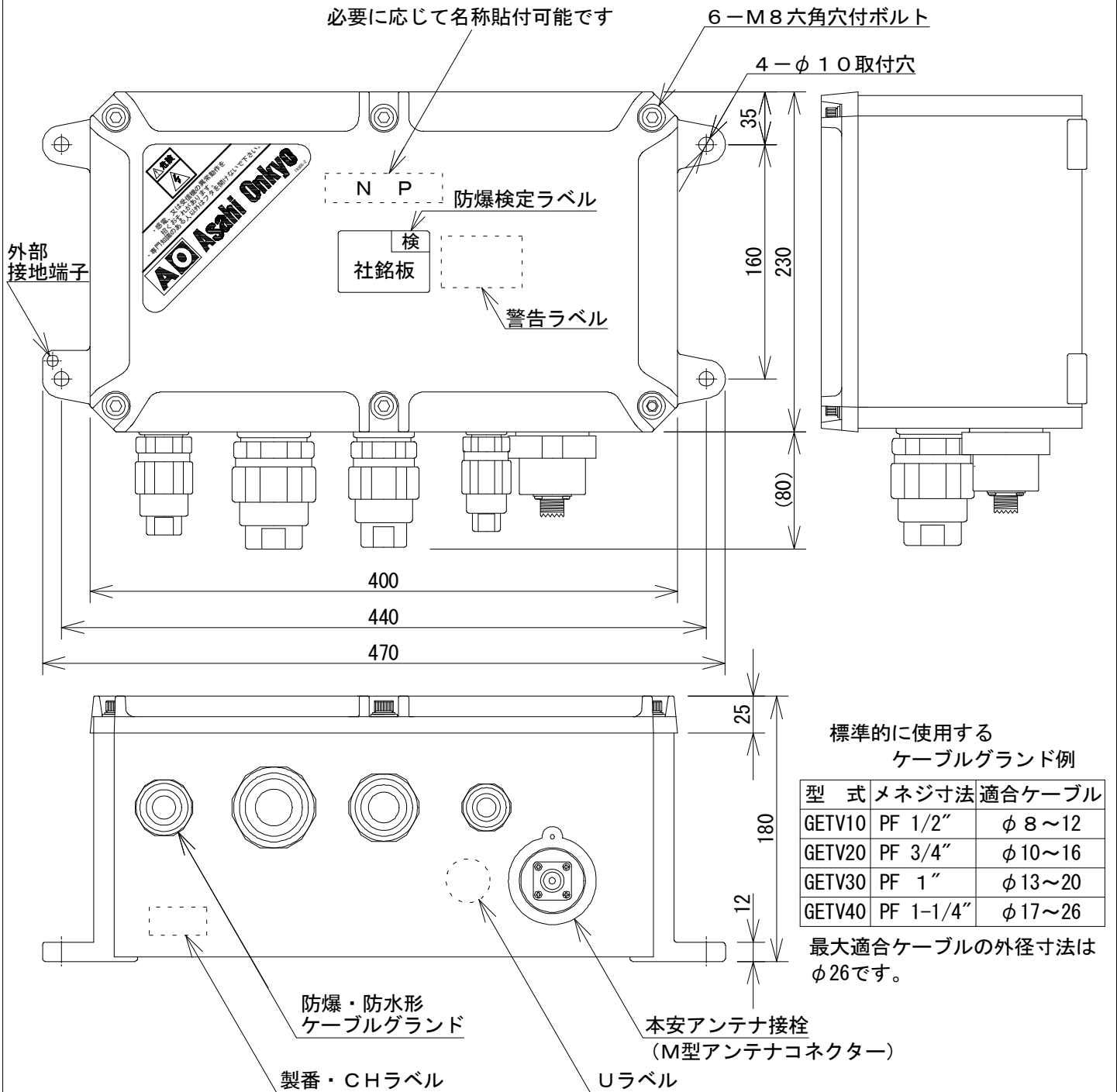




■ 受信機用耐圧防爆箱外形図 (オプション)



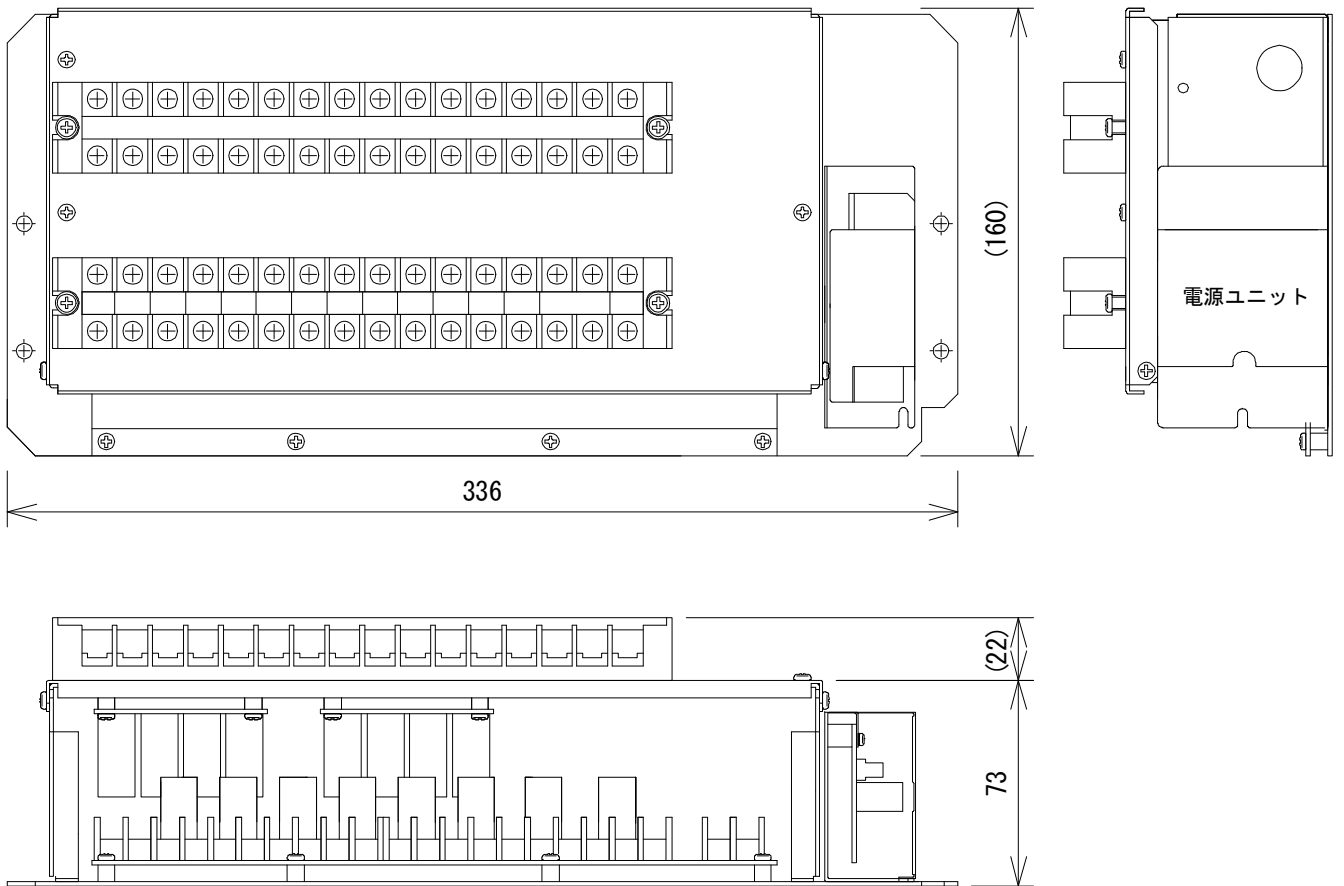
注) ケーブルグランドは配管布設を前提に加工処理しています。配管を使用しない場合は、ご指示下さい。

△6	シール→ラベルに表記変更	KAY	'26.02.25
△5	警告シール追記	ORM	'13.01.07
△4	社名シール 注意マーク形状変更、尺度追記	ORM	'12.12.20

摘要	マンセル 5Y7/1 ツヤ有		単位: mm	図番	7 6 7 0 7	
材質	アルミダイキャスト	尺度	1/4	図名	受信機用耐圧防爆箱外形図	
設計	製図	'05.12.22	改図	'26.06.01	品名	受信機
	福良			OCT		ORM



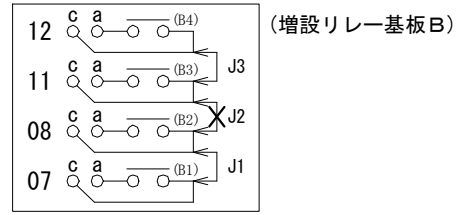
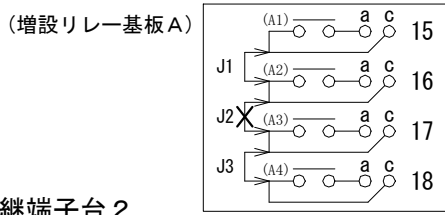
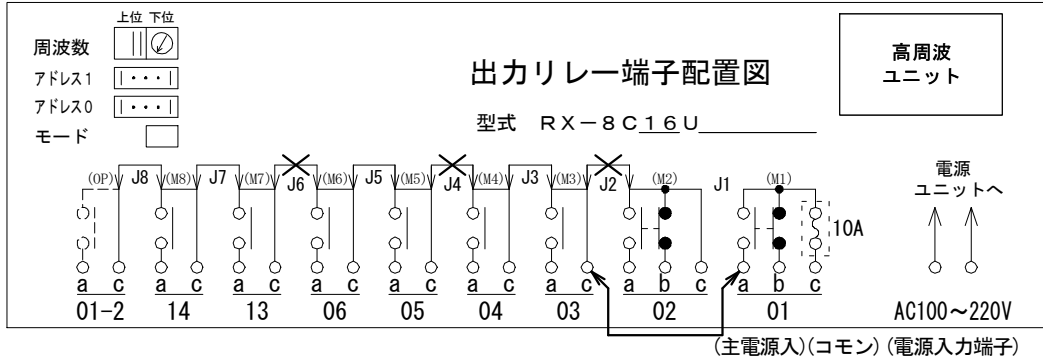
■ 受信機内部構造図 (最大17リレー)



					△	
					△	
摘要	防爆マ ^ホ ンケース(EX4023-RX)と合体して使用		単位 : mm	図番	9 3 7 0 2	
材質			尺度	図名	受信機内部構造図	
設計	製図	'25. 10. 31	改図	検図	'25. 10. 31	品名
		OCT				KAY



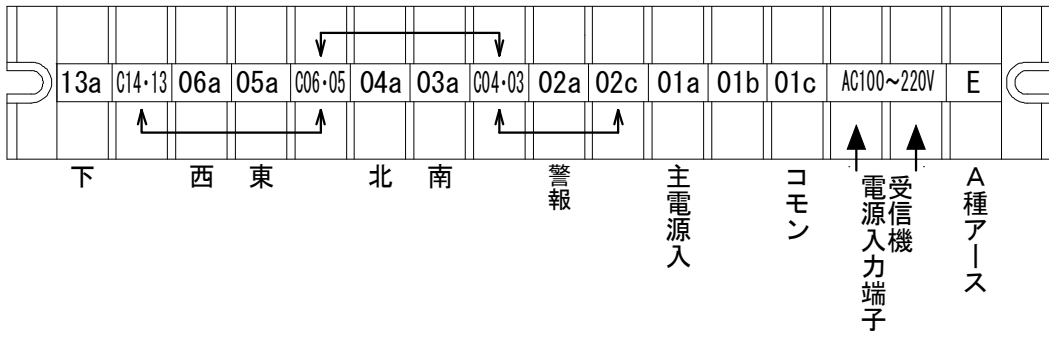
■ 受信機端子台配置図 (標準型)



中継端子台 2



中継端子台 1



- 注1. 本体基板及び増設リレー基板では、図に示す通り (JPカットにより) 出力リレーのコモン端子を部分的に独立させていますので、中継端子台 1 及び 2 側で 共通コモンになるようワタリを取っています。
 ・制御電圧が異なる場合や DC、AC混在等で出力を 2 系統に分離する必要がある場合は、必要に応じてワタリ線の配線を取り直して下さい。
 ・中継端子台上での処理で対応できない場合は、基板上的 J1~J8 ジャンパー線で処置願います。現物では端子台脇にあります。
- 注2. 照明は保持回路が組み込まれています (外部制御盤での保持回路は不要です)。
 ・本機の場合、照明リレー (17) と予備リレー (18) は、中継端子台側で各操作コモンと共通にしています。
 ・主電源リレー及び主マグネットが OFF しても照明が切れてしまわないようにするには、取扱説明書の「操作回路の接続」を参照の上、配線して下さい。
- 注3. 主電源入リレー (01) は、必ず使用して下さい。
 ・主マグネットが存在しないクレーンでコモンが共通の場合は、操作コモンを 01c の端子に接続して下さい。
 ・主マグネットが有る場合の配線方法は、取扱説明書を参照願います。
- 注4. 回路のマイナスはケースと直流的に分離されています。
- 注5. リレー接点部が点線になっている所は、リレーを実装していません。

				△			
摘要				単位 : mm	図番	9 3 6 0 3	
材質				尺度	図名	受信機端子台配置図	
設計	製図	'25. 10. 30 OCT	改図	検図	'25. 10. 30 KAY	品名	タフケーブレス8000U
						型式	RX-8C00U